

栃木市非核平和都市宣言

わが国は、広島・長崎に投下された原子爆弾による世界で唯一の戦争被爆国です。多くの犠牲のもとに戦争の悲惨さ、平和の大切さを学んだ日本国民は、憲法に恒久平和の理想を掲げ、その実現に努めてきました。

しかし、世界各地に核兵器が存在し、人類はその脅威にさらされ続けています。さらに、わが国では東日本大震災による原子力発電所の事故が発生し、再び放射性物質の被害と向き合うことになりました。

栃木市は、豊かな自然に恵まれ、歴史と伝統に育まれてきたまちです。このまちを誇りに思う栃木市民は、核兵器の脅威のない平和で安心して暮らせる社会の実現を求めて自ら行動し、未来を支える子どもたちに戦争の悲惨さ、平和の大切さを伝えていくことを誓います。

そして、核兵器の廃絶と平和で安心して暮らせる社会の実現を全世界の人々に強く訴え、ここに栃木市が「非核平和都市」であることを宣言します。

平成 24 年 3 月 1 日

栃木県栃木市

栃木市では、核兵器廃絶と世界の恒久平和を求め、非核平和を推進することを表明するため、平成 24 年 3 月 1 日に「非核平和都市宣言」

言をいたしました。この宣言に基づき戦争体験を聞く会やパネル展などの啓発事業を実施しています。戦争の悲惨さや平和の

尊さについて、改めて考えてみませんか？
本総務課 ☎ 21-2311



広島平和記念式典

8 月 29 日 (木) 18 時～19 時

- ◆ 申込 8 月 12 日 (月) ～ 28 日 (水)、電話で氏名と連絡先を左記まで申し込みください。
 - ◆ 定員 20 人 (会場の都合上先着順)
 - ◆ 対象 どなたでも
 - ◆ 場所 市役所正庁 (入舟町)
 - ◆ 日時 8 月 29 日 (木) 18 時～19 時
- 本総務課 ☎ 21-2311

中学生派遣団活動報告会を開催

本年度も各市立中学校 2 年生 26 人で構成される広島平和記念式典中学生派遣団が広島市を訪れ、戦争や広島へ原子爆弾が投下されたことについて学んでいきます。中学生が広島への派遣を通して学んだことや感じたことを、報告会にて発表します。

本総務課 ☎ 21-2311

東日本大震災お見舞いありがとうございます

東北地方太平洋沖地震に対し、市民の皆さんから心温まる義援金が寄せられ、5 月 31 日現在、総額は 85,950,021 円になりました。日本赤十字社を通じて被災地に送ります。募金をお寄せいただきました方々は、次の通りです。名前の分かる方のみ記載します。(順不同、敬称略)

石川 猛 / 5 周年記念蔵の街クロマチックハーモニカクラブチャリティーコンサート / 栃木南ロータリークラブ / 栃木市栃木地区グラウンド

ゴルフ協会 5 月 17 日大会ホールインワン基金 / 隣保館 / 早乙女靴店店頭募金
本 社会福祉課 ☎ 21-2503

青年海外協力隊の一員と

栃木行政評価事務所長より感謝状

行政相談委員 小林好雄さん
小林好雄委員は、行政相談委員として長年にわたるご尽力が認められ、5 月 24 日、栃木行政評価事務所長より感謝状を贈呈されました。

今後も引き続き行政相談委員による定例相談を次のとおり実施しています。お気軽にご利用ください。

※行政相談とは、道路の整備、税金、年金、その他国等で行っている仕事に対する苦情や意見・要望を聴き、その声を解決・改善に役立てるものです。

- ◇ 栃木地域 毎月第 2、第 4 金曜日 (10 時～12 時) 市役所 3 階正庁 (入舟町)
- ◇ 大平地域 毎月第 2 火曜日 (9 時 30 分～11 時 30 分) ふるさとふれあい館 (大平町西野田)
- ◇ 藤岡地域 毎月第 2 火曜日 (10 時～12 時) 藤岡公民館 (藤岡町藤岡)
- ◇ 都賀地域 毎月第 4 火曜日 (9 時 30 分～11 時 30 分) 老人憩いの家 (都賀町原宿)
- ◇ 西方地域 毎月 18 日 (18 日が祝祭日の日は翌日) (13 時 00 分～15 時 00 分) 西方保健センター (西方町本城)

本 市民生活課 ☎ 21-2145

青年海外協力隊員 帰国後表敬訪問

2 年半に渡り活躍をされた、本市在住の山崎晃生さんが帰国、5 月 22 日に市役所を訪ねられました。山崎さんは、西ネグロス州サガイ市の環境課で廃棄物管理システムの構築や処理方法などの業務に携わり、ごみの分別方法など住民への啓蒙活動に取り組み

生垣設置奨励 補助金制度のご案内

緑化推進を図るため、一定の要件を満たす生垣の設置について費用の一部を助成します。補助金の額 1 戸当たり 2 千円 (限度額 3 万円) ※設置前に申請が必要です。

本 河川緑地課 ☎ 21-2558

にしかた子ども夏まつり

開催のお知らせ

西方地域の子どもたちが主体のイベントです！ご家族で、ぜひお越しください。

◆ 日時 8 月 24 日 (土) 10 時～20 時 (予定・荒天時は屋内イベント)

- ◆ 会場 西方総合文化体育館及び敷地内 (西方町本郷)
- ◆ 内容 ○ ステージ企画 (屋外) こども園・地域内外小中学生の発表 (おみこし・ダンス・吹奏楽など) 各種機関・団体の発表 (太鼓・よさこい・コーラス・お囃子など) 【スベシャルゲスト】大道芸人 (ピエロのナナちゃんほか)、沖縄アクターズ都宮校ダンスチーム (小中学生ダンス日本チャンピオン)、ゴスペルグループ ブラウンプレストボイス
- 体験型ゲーム チャレンジキッズ (屋内施設)
- おおけ屋敷 (屋内施設)
- 各種模擬店等 (屋外広場)
- 西方の夜空を彩る「花火ショー」



◆ 問合せ 子ども夏まつり実行委員会 / にしかた子どもネットワーク事務局 (西方教育支所内) ☎ 92-2879



Happy 子育て 17 ゲーム させる派? だめ派?

子どもを持つ親にとって、家にゲームを一切入れないという生活は、大変困難な時代です。家でのゲームを禁止しても、よそのお宅に上り込んでゲームに張り付いてしまう子どももいます。「友達と遊ぶ」という大切な行動が、「ゲーム目当て」に代わってしまう



どっちの派であつても、子どもの遊びや友人関係について、親子でよく話ができること。子どもだけの判断に任せず、感覚や価値観を共有できる親子関係であることが大切でしょう。

本 生涯学習課 ☎ 21-2731